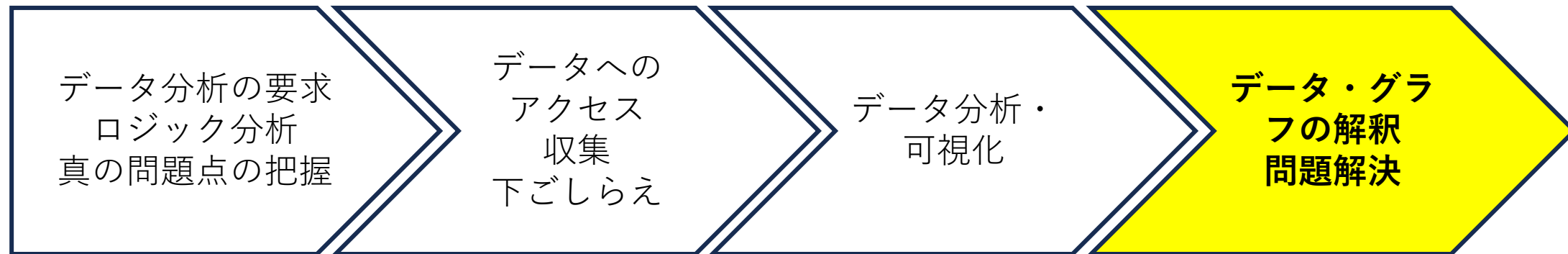


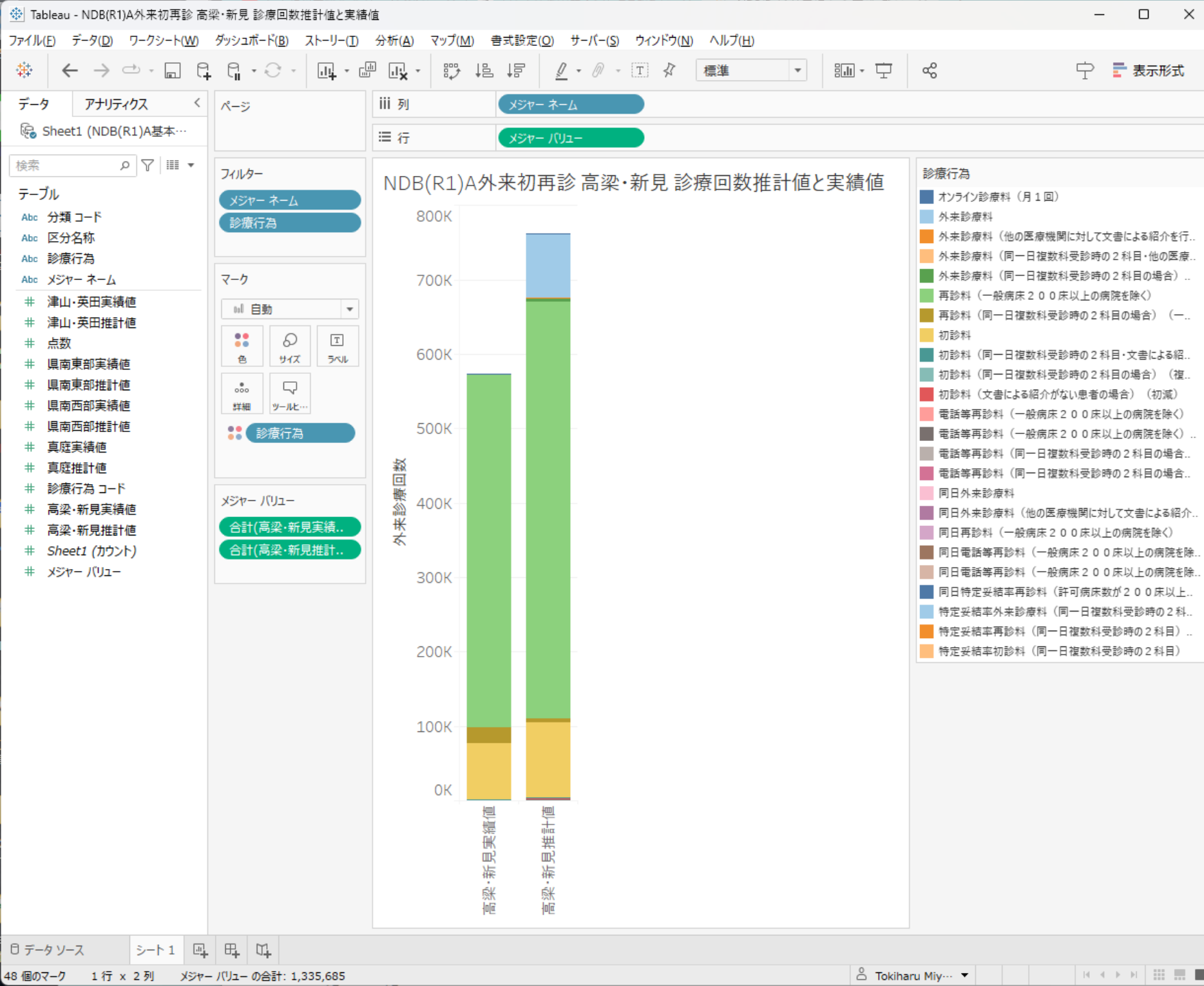
岡山県地域医療提供体制データ分析研修
「実践編」研修会 第6回
20231102

備北保健所
宮原勅治

データ分析の最下流

データ・グラフの解釈・・・どこまで読み取れるか





地域の外来診療は
どうなっているの？



NDBオープンデータ
令和1(平成31)年度
A 基本診療料

を 可視化 した



で、どうなの？
何がわかった？



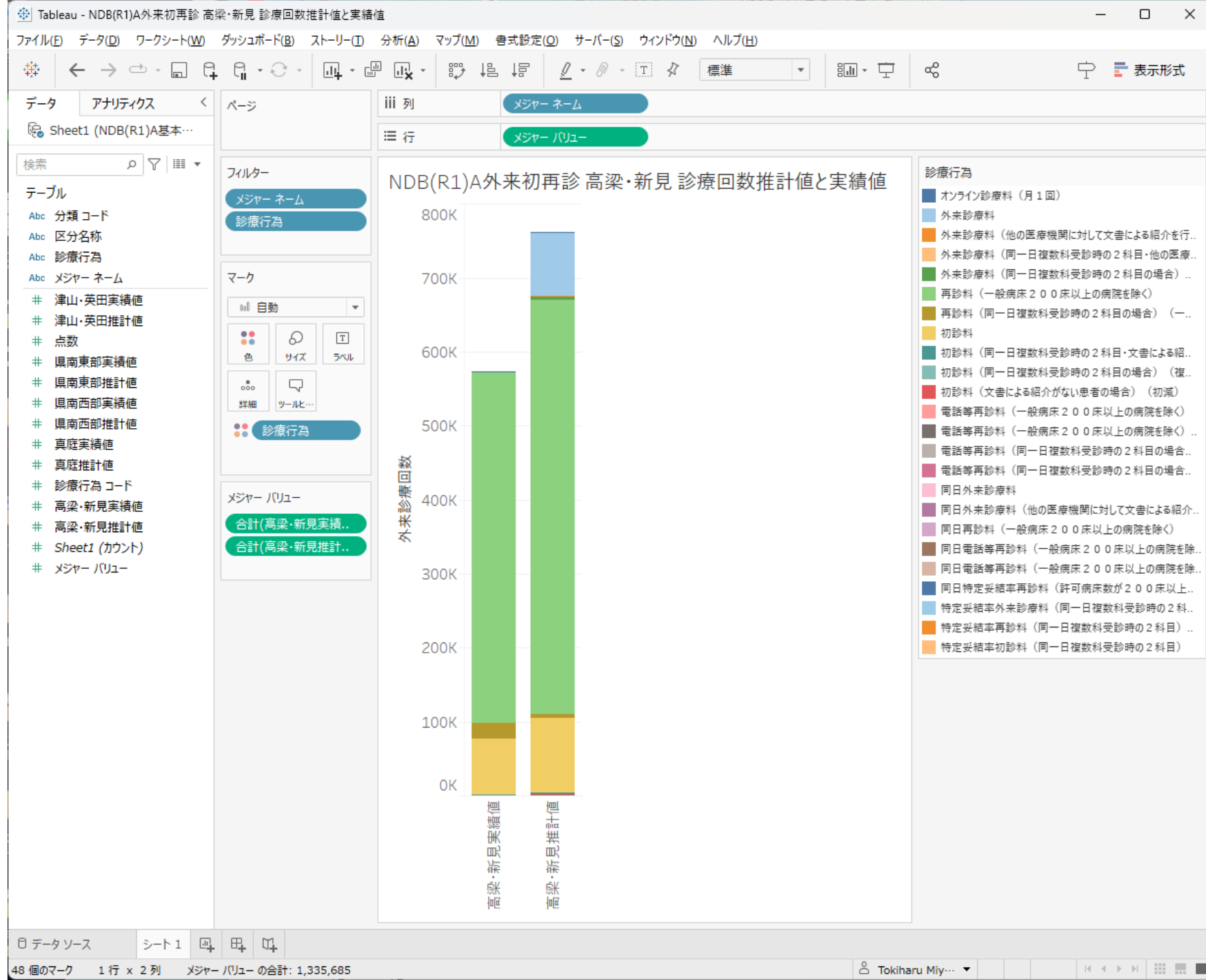
Tableauパッケージドワークブック形式
のデータをチャットボックスに送ります。

■ 医科診療行為

■ A基本診療料

- [初再診料 性年齢別算定回数](#) [51KB] ➡ 二次医療圏別初再診の推計回数
- [初再診料 都道府県別算定回数](#) [60KB]
- [初再診料 診療月別算定回数](#) [34KB]
- [初再診料 二次医療圏別算定回数](#) [250KB] ➡ 二次医療圏別初再診実績回数
- [短期滞在手術等基本料 性年齢別算定回数](#) [22KB]
- [短期滞在手術等基本料 都道府県別算定回数](#) [24KB]
- [短期滞在手術等基本料 診療月別算定回数](#) [17KB]
- [短期滞在手術等基本料 二次医療圏別算定回数](#) [74KB]
- [特定入院料 性年齢別算定回数](#) [96KB]

データの可視化



データ・グラフの解釈 問題解決

データ・グラフの解釈 問題解決

- ・全医療機関での初診患者数推計値が101831に対して、実際は75024例の初診患者が診療を受けている
差分の26806例は他医療圏に流出したか、受療を我慢している。
- ・同一日複数科初診例のが1341例発生することが推測されるが、実際は1176例にとどまっている。
なぜか？ 圏域内の病院は規模が小さく診療科が少ない、あるいは科によっては毎日診療されていない。
- ・同一日複数科再診症例が推計値では5281例だが、実際は21732(ほぼ4倍)になっている。
なぜか？ 交通の便が悪い、遠方から来たので、せっかく受診したので、ついでに他科も受診して帰る。
- ・再診患者数の推計値は延べ559897例だが、実際は474872例。頻回に受診できない。他医療圏に流出。
- ・外来診療料の請求が推計では86976あるが、実際は0例。200床以上の病院がないため当然。
- ・同一日複数科外来診療料の患者も同様の理由で0例。
- ・オンライン診療が1例推計されているが、実際は0例。コロナ前のため、まだ実施されていない。
- ・圏域内全体で、どのくらいの市場規模(推計)になるのか？・・・少々、計算が必要だが。
推計では初診患者による収益(市場規模)29,327,444点、再診患者による収益は40,872,494点
- ・生活保護の医療券による診療はこのデータの中には含まれない。

やってみよう

NDBオープンデータを使って、

コロナ前後の外来診療（保険診療に限る）の症例数の変化を調べてみよう。

各医療圏のH31(R1)からR3までの3年間の外来診療の実績値を可視化してください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177182.html>

■ 医科診療行為

■ A基本診療料

- [初再診料 性年齢別算定回数](#) [51KB]
- [初再診料 都道府県別算定回数](#) [60KB]
- [初再診料 診療月別算定回数](#) [34KB]
- [初再診料 二次医療圏別算定回数](#) [250KB] ➡ 二次医療圏別初再診実績回数
- [短期滞在手術等基本料 性年齢別算定回数](#) [22KB]
- [短期滞在手術等基本料 都道府県別算定回数](#) [24KB]
- [短期滞在手術等基本料 診療月別算定回数](#) [17KB]
- [短期滞在手術等基本料 二次医療圏別算定回数](#) [74KB]
- [特定入院料 性年齢別算定回数](#) [96KB]